

新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告（平成24年度上半期）

1. 実施状況

(1) 実施した事業の概要

ア 平成23年度委託・モデル事業関係

平成23年度の委託事業及びモデル事業に係る実績報告書を精査し、必要に応じモデル事業に係る証憑書類等を確認した上、5月下旬までに委託金及び補助金の確定払を行った。

イ 平成24年度委託・モデル事業関係

平成24年度の委託事業3件の契約締結及びモデル事業28件の補助金の交付決定を実施した上、委託金及び補助金の概算払（前金払を含む。以下、同じ。）を行った。

このうち平成24年度から新たに支援を開始したのは、4次募集（1月27日～2月29日募集、3月23日審査）の採択事業であり、委託事業1件及びモデル事業9件となっている。

[上半期に委託契約を締結した事業 3件]

- ・「NPO大学」～楽しく学んで地域・元気～市民活動団体レベルアップ支援及びネットワーク構築業務（後記4.①-(1)の事業／提案型2次募集／6月契約）
- ・NPO法人会計基準及び認定NPO法人の普及業務（後記4.①-(2)の事業／提案型2次募集／6月契約）
- ・NPO等の経営力強化プロジェクト業務（後記4.①-(3)の事業／提案型4次募集／8月契約）

[上半期に補助金の交付決定を行った事業 28件]

- ・1次～3次募集モデル事業の継続補助分 19件（4月採択・6月交付決定）
- ・4次募集モデル事業 9件（4月採択・6月交付決定）

なお、上記②以外にも委託契約の準備作業及びモデル事業の5次募集（7月20日～8月13日募集、9月12日審査）の関係事務を進めたが、契約締結や補助金の交付決定等の時期は、下半期になった。

(2) 運営委員会の開催状況

運営委員会（募集事業のヒアリング及び審査会を含む。）を2回開催した。

開催年月日	開催場所	会議内容
H24. 7. 12	県庁18階1802会議室	[報告事項] ・新しい公共支援事業交付金の実施状況について [審議事項] ・平成23年度新しい公共支援事業実績報告書に係る評価について ・宮城県新しい公共支援事業事業計画の変更について ・宮城県新しい公共支援事業の5次募集について
H24. 9. 12	県庁18階1802会議室	・5次募集事業（モデル事業のみ）のヒアリング及び審査会

2. 成果目標の達成状況

基本方針及び事業計画に掲げる評価項目及び成果目標（平成24年度末の到達目標値）及び達成状況については次のとおり。評価項目(1)及び(3)の達成状況については、実績報告書の提出未了のため、平成24年度上半期においては評価しない。

評価項目	成果目標	達成状況	摘要
(1) 支援対象者が提出する成果等報告の評価ランクについて、全ての成果等報告に対するC以上の成果報告等割合	80%以上	評価せず	平成24年4月下旬までに達成値を確認する予定
(2) 県とNPO等との委託事業（1件50万円以上）の概算払の割合	95%以上	33.3%	平成24年度上半期の委託契約3件中、概算払1件
(3) マルチステークホルダーとして会議体に参画する団体数	151団体以上	評価せず	平成24年4月下旬までに達成値を確認する予定

3. 全体評価

新しい公共の場づくりのためのモデル事業については、前年度に引き続き、被災地の復興や被災者の生活支援等につながるNPO等への支援に活用することとし、上半期末の時点で28事業（うち震災対応事業24件）の補助を決定し、補助金の概算払を行った。

前記2. (1) 及び2. (3) の成果目標の達成状況については、上半期で完了した事業がなく、数値を把握できないが、前年度の下半期に採択した2次・3次募集の実施体制も整い概ね順調に事業が進んでいる。

NPO等支援のための委託事業については、前年度採択の2件（継続分）及び新規採択1件、合計3件の委託契約を締結し、委託仕様に沿ったセミナー等の事業が進んでいる。それぞれ地域のNPO等のネットワーク化、平成24年4月のNPO法改正に伴う新しいNPO法人制度の普及促進、NPOの事業企画力の強化を目的とした提案事業であり、県内NPOの基盤整備等につながるような事業効果が十分期待できる。

前記2. (2) の成果目標の達成状況については、県と各受託者（中間支援組織）とで契約前に事業内容を再度確認し、必要な内容修正を行った結果、契約締結の時期が6月下旬以降になったこと、また、各受託者の資金事情等もあって上半期末での前金払（部分払）は1件に止まった。

なお、各委託契約書中に前金払の条項を盛り込みこれを奨励しているため、下半期末時点では同成果目標の達成値が向上するものと見込まれる。

以上、全体として順調に事業が進んでいるが、5次募集のモデル事業など事業期間が半年弱の事業も生じるため、下半期にはモデル事業の実施団体の会計指導を図る委託事業を行うなど、各事業の進捗状況を適切に把握した上、必要に応じ助言・指示等を行っていくこととしている。

支援事業全体の自己評価としては、各事業とも完了しておらず成果目標の達成状況が把握できないことを勘案し、B評価（一定の成果が得られた）とする。

評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた	<input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた	<input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた
	<input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた	<input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった	

4. 個別実績報告の総括表（①及び③の自己評価については、実績報告書の提出未了のため、平成24年度上半期においては評価しない。）

① 新しい公共支援事業（③を除く）

	業務名 ※1	委託した場合は受託した団体等名	種別 ※2	自己評価
(1)	「NPO大学」～楽しく学んで地域 元気～ 市民活動団体レベルアップ支援及びネットワーク構築業務[提案方式導入]	特定非営利活動法人Azumare	基	評価せず
(2)	NPO法人会計基準及び認定NPO法人の普及業務[提案方式導入]	特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる	基	評価せず
(3)	NPO等の経営力強化プロジェクト業務[提案方式導入]	公益社団法人日本サードセクター経営者協会	基	評価せず
	以上, 上半期委託契約分			

※1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“[提案方式導入]”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“[派遣評価公表]”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“[満足度反映]”と記載してください。

※2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。（複数回答可）

② 支援対象者

事業名	団体・組織等名	種別 ※3	自己評価

※3 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」と記載してください。（複数回答可）

③ モデル事業

	事業名	団体・組織等名	分類 ※4	自己評価
(1)	情報レンジャー@宮城	情報レンジャー@宮城連携協議会	震	評価せず
(2)	中高生向け「キャリアセミナー」推進基盤構築事業	みやぎキャリア教育支援協議会	重	評価せず
(3)	子どもをとりまく豊かな環境づくり事業～遊びを通した子どもの心のケアと地域の再生～	冒険あそび場・仙台市協議体	震	評価せず
(4)	仙台市国見地区における「地域支え合いセンター（仮称）」のモデル的運用	全国コミュニティライフサポートセンター・仙台市協議体	震	評価せず
(5)	アーティストと子どもたちでつくる創造的アートプロジェクト	アーティストと子どもたちでつくる創造的アートプロジェクト実施協議体	震	評価せず
(6)	せんだいマチナカアートプロジェクト	仙台市（共同応募者：財団法人仙台市市民文化事業団）	般	評価せず

(7)	コミュニティ型学習支援センター「19 (ジューク) Tsutsujigaoka」	19 Tsutsujigaoka 協議会	震	評価せず
(8)	みやぎ被災地「定点観測アーカイブ」プロジェクト	特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台	震	評価せず
(9)	モデル復興コンサート創造事業	モデル復興コンサート創造事業推進協議会	震	評価せず
(10)	仮設住民によるコミュニティ・カフェ等推進事業	仮設住民によるコミュニティ・カフェ等推進協議会	震	評価せず
(11)	若者の投票率向上と社会参加促進のための、若者が考える将来のまち「未来仙台市」事業	「未来仙台市」実行委員会	重	評価せず
(12)	仮設住宅団地コミュニティ形成サポート事業	石巻ふるさと復興協議会	震	評価せず
(13)	発達障がいのある児童・生徒の個人別指導事業	みんなの教室協議会	震	評価せず
(14)	復興イベントの開催ならびに復興ツアー調整事業	復興市を創る会	震	評価せず
(15)	石巻復興ワークキャンプ	石巻復興ワークキャンプ推進協議会	震	評価せず
(16)	石巻中心市街地再生「オープンコミュニティプロジェクト」	一般社団法人ISHINOMAKI 2.0	震	評価せず
(17)	石巻地区における移動困難な被災者の送迎プロジェクト	石巻地区災害移動支援協議会 Rera (レラ)	震	評価せず
(18)	大崎の「宝」＝「人」プロジェクト	大崎の「宝」＝「人」プロジェクト実行委員会	重	評価せず
(19)	新しい公共に向けた話し合いの場づくり事業	大崎市新しい公共の場づくり協議会	震	評価せず
(20)	新しい公共による名取交流センター運営事業	名取交流センター協議会	震	評価せず
(21)	復興まちづくり推進センター実証事業～生活支援からコミュニティ支援の仕組みづくり～	復興まちづくり推進センター協議会	震	評価せず
(22)	登米市市民活動支援拠点づくり事業	とめ市民活動支援協議会	震	評価せず
(23)	とめコミュニティライフサポート事業	とめコミュニティサポートネット	震	評価せず
(24)	とめ女性支援センター事業	とめ女性支援ネットワーク	震	評価せず
(25)	東松島復興支援センター事業	東松島ふるさとづくり協議会	震	評価せず

(26)	亙理いちごっこコミュニティ創出事業	亙理いちごっこコミュニティセンター協議会	震	評価せず
(27)	みさとNPOサポートセンター設置事業	みさと地域活動サポートセンター運営協議会	震	評価せず
(28)	南三陸地域コミュニティ復興支援事業	夢未来南三陸協議会	震	評価せず
	以上, 上半期補助金交付決定分			

※4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会イノベーションの推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。【宮城県付記：震災対応事業は「震」と記載する。】

【様式6】

別紙

運営委員会による評価結果報告（平成24年度上半期）

平成25年2月6日付け共社第356号による報告事項については、承認します。